

## 平成25年度 一般会計 予算見積 事業別概要書 (当初)

款	4. 衛生費	大事業	2. 感染症等予防事業 (任意予防接種)
項	1. 保健衛生費	中事業	
目	3. 予防費	担当所属	健康増進課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額			5年間計画額	
臨時	単独	計画	163,710	36,041	実施計画	第1章	「思いやりと希望にみちたまちづくり」～保健・福祉の充実、子育て・子育て環境の充実～	1,058,567
						基本施策3	健やかな親子づくりに取り組むまちにします	平成23年度 377,932
								平成24年度 170,194
								平成25年度 201,100
						施策2	乳幼児・小児の感染症予防を進めます	平成26年度 155,538
								平成27年度 153,803

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	85,197	199,751
本年度当初査定額		

財源内訳	県支出金						一般財源
本年度当初要求額	85,197						114,554
本年度当初査定額							

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・子宮頸がん予防(HPV)ワクチン、ヒブ(インフルエンザ菌b型)ワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種を実施します。</p> <p>・高齢者65歳以上を対象に成人用肺炎球菌ワクチンの費用助成を行います。</p> <p>・保健事業での啓発・接種勧奨を実施します。</p> <p>・個別通知(書類郵送・電話等)、ホームページ、広報紙等による接種勧奨を実施します。</p>	<p>(事業の目的) ・ワクチンの接種により、子宮頸がんの発生と小児の細菌性髄膜炎等の発生を抑制し、女性と乳幼児の健康維持を目的とします。</p> <p>・65歳以上の高齢者への成人用肺炎球菌ワクチンの接種により、高齢者の健康維持を目的とします。</p>	<p>(事業の効果) ・予防接種は、個人個人が病気にならないために接種するものですが、多くの対象者が予防接種をすることにより、疾病そのものの蔓延予防につながります。</p> <p>・予防接種をすることにより公衆衛生が向上し、医療費の削減にもつながります。</p>
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

節	本年度 当初要求額	前年度 当初予算額	増減額
11	216	215	1
13	189,975	157,495	32,480
20	9,560	6,000	3,560

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	15	02	03	01	06	00	子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進臨時基金事業	85,197		70,581	14,616
	差引一般財源								114,554		93,129